

# 1、2月のニュースをアクセスランキングで振り返る

DAILYSUNウェブサイトのアクセスランキングから作成。日付は掲載日。

## 読まれたニューストップ10

- 1

世界最強パスポートはどの国？

日本2位に転落、アメリカは9位に（1/10）
- ビザなしで渡航できる国や地域の数比べた「2025年世界パスポートランキング」で、シンガポール(195カ国・地域)が首位に。日本はトップから2位(193カ国・地域)に転落した。
- 2

NYの「無賃乗車」対策にまさかのアイテム

地下鉄の改札に現れたのは？(2/3)
- MTAは地下鉄の回転改札口に剣山のようなギザギザの金属板の設置を開始。無賃乗車削減に意外と効果을 上げている。

試験的に導入された無賃乗車防止用の改札口(photo: シークレットNYC公式インスタグラム@secret\_NYCからスクリーンショット=2025年1月31日)
- 3

NYの「トイレ難民」がさらに増加？

スタバがトイレの無料開放を廃止(1/17)
- 公共トイレを見つけるのが難しいニューヨークで、追い討ちをかけるようにスターバックスがトイレの無料開放を廃止する。
- 4

「世界一繁盛」のトレジヨはNYのここ

レジ数、従業員数は平均の3倍(1/14)
- トレーダー・ジョーズが展開する約600店舗のうち、繁盛店のトップはアップパーウエストサイド72丁目店。レジ前の長蛇の列は有名だ。
- 5

移民の権利、まず「ドアを開けないで」

取締官への対応策を知ろう(2/4)
- 米移民税関捜査局(ICE)が職場や自宅に来た場合、「ドアを開けないなど移民の権利を知って」と専門家が冷静な対応を呼びかけている。

移民の権利が書かれたレッドカードを携帯し、冷静な対応が必要と専門家は呼びかける(利用者提供写真)
- 6

NYで最も家賃が高い地区は？

「高級エリア」と「注目エリア」が全く異なる結果に(1/24)
- ニューヨークで「最も家賃が高いエリアトップ10」が発表され、6年連続でハドソンヤードがトップ。2位トライベッカ、3位ソーホーと続いた。
- 7

今年はNYで4つの美術館がリニューアルオープン！

ニューヨーク・タイムズの「訪れるべき場所」にも(1/9)
- ニューヨーク・タイムズが発表した「2025年に訪れるべき52の場所」で、ニューヨークからは「フリック・コレクション」など4つの美術館が選ばれた。
- 8

塩、コーヒー、教科書まで軒並み値上がり

トレジヨの卵は一人1パックまで(2/14)
- 卵の価格は1月、前年比で53%も上昇。価格高騰は食品全般にわたり、塩・香辛料、インスタントコーヒー、ベーコン、豆類、牛ひき肉、なども大幅値上がりした。

トレーダー・ジョーズの卵売り場に表れた貼り紙。巷では1ダース10ドルのパックが3.49ドル〜で客が一掃殺到した(13日、アップパー・イースト・サイド / Photo: Keiko Tsuyama)
- 9

クイーンズ・リッジウッド、2年連続首位

NY市の「住みたい地区」トップ1(1/23)
- ニューヨーク市内の「今年の住みたい地区」トップ10でクイーンズのリッジウッドが昨年に次いで首位。9エリアがブルックリン、クイーンズからランク入りした。
- 10

世界の駐在員、ブルックリンに注目

NYなのに故郷を思い出す？(2/6)
- 世界中からニューヨークに集まる駐在員は、マンハッタンよりもブルックリンに注目する。家賃の安さではなく、街のトレンドリーな文化が魅力という。

## 各カテゴリのトップニュース

- 食

NYの名物料理厳選リスト

一度は食べておきたい味は？(1/17)
- ニューヨーク市で昔から愛されてきたレストラン料理20選。クラムチャウダー、フライドチキン、マトンチョップ、塩漬けサーモンベークルなどノスタルジックな味が根強い人気だ。



グランド・セントラル・ターミナル内のOyster Bar
- 暮らし

NYが「不親切な都市」に選出

50州の中で最もフレンドリーなのは？(1/6)
- アメリカ各州の「親切さ」を図った「フレンドリーな都市ランキング」で、ニューヨークはまさかの最下位、1位はミネソタだった。
- 社会

NY移民社会、不安と恐怖で混乱

不法移民摘発スタート、全米に1400万人(1/28)
- 米移民取締当局は、ニューヨーク・ブロンクスで誘拐・暴行・窃盗容疑の不法移民を逮捕。トランプ政権の不法移民の強制送還政策に沿った捜査がニューヨークでも始まった。



ヒスパニック系移民が利用するシーフードマーケット。合法不法にかかわらず移民は雇用を支え、幅広くローカル経済を拡大させている(28日、ブルックリン Photo: Keiko Tsuyama)
- 事件・事故

衝撃…NYで無差別に突き飛ばされ線路に落下

奇跡的に助かった男性も(1/27)
- ニューヨーク市の地下鉄で無差別暴行事件が増加、昨年は線路に突き落とされる事件が26件起きた。しかし、奇跡的に一命をとりとめた人もいる。
- 医療・健康

ノロウイルス感染者、前年の2倍超に

感染経路や症状、対処法教えます(2/11)
- 全米で今冬、ノロウイルスへの感染が増加。ニューヨーク市衛生当局は、昨年10月24日～12月24日の間に2300件の感染を確認、前年同時期の2倍以上に達していた。
- 文化・アート

「セックス・アンド〜」キャリーのアパート

観光客対策に鉄製の門設置許可を申請(1/16)
- 「セックス・アンド・ザ・シティ」のロケ地として使われたグリニッジビレッジのアパート所有者が、押し寄せる観光客に対応するため、門の設置などを申請している。



キャリーが住むアパートとして撮影に使用されたペリーストリートにあるブラウンストーンの外観(photo: Rob Young / https://www.flickr.com/people/76562640@N00)
- ビジネス

NYの「スケートリンク」ビジネスが急成長？

ブライアントパークは収益1000万ドルへ(1/28)
- ブライアントパークのスケートリンクが生み出す収益は、パークを管理する非営利団体にとって大きな収入源で、今シーズンの収益は1000万ドルに届く見込みだ。
- 経済

トランプ関税、物価高や雇用喪失招く恐れ

ニューヨーク州民に深刻な打撃(2/4)
- トランプ大統領は2月1日、カナダとメキシコからの輸入品に25%、中国からの輸入品に10%の追加関税を課す大統領令に署名。価格上昇を招き、ニューヨーク州の消費者に深刻な影響を与える恐れが出てきた。
- 自然・環境

NYレストランがLA火災山火事救援

あなたも参加できるイベント(1/13)
- ロサンゼルス近郊で起きた山火事で約15万人が避難生活を余儀なくされている。被災者を助けようとニューヨーク市内のレストランが救援活動を開始した。
- 政治

クオモ前知事、アダムズ氏ら圧倒

NY市長選の世論調査、政権対抗に期待(2/5)
- ニューヨーク市長選を巡り、セクハラを告発され辞職・刑事訴追されたクオモ前ニューヨーク州知事は出馬表明をしていないものの、支持率は35%で圧倒的にリード。現職のアダムズ氏は9%にとどまる。
- 交通

トップはニュージーランド航空

世界航空会社「安全ランキング」で(1/16)
- 2025年の世界航空会社「安全ランキング」によると、トップはニュージーランド航空で、ANAは6位、JALは19位だった。
- 教育

移民生徒の強制送還の脅威に備えよう

捜査官の対応手順など、NY市が指導(1/14)
- 不法移民の国外追放を推進するトランプ次期大統領の就任を控え、ニューヨーク市教育局は、生徒の安全を守るため「捜査官は外に待機させる」「弁護士に連絡する」などを各校に通知・指導した。
- 一般

NYのこんなギネス記録7つ

6000万人超が毎年訪れる理由(1/30)
- ニューヨークは7つのギネス記録を持つ。「世界最大の地下鉄網」「世界最大の性的少数者(LGBTQ+)パレード」「世界一インスタ映えする街」などうなずけるものばかりだ。